

# 2013年度 地域包括支援センター ネットワーク実践力養成研修

○本研修は、以下の日程で開催されます。

前期 (2日間)	日程	2013年9月7日(土)～9月8日(日)
	会場	中央大学 駿河台記念館 3階370号室 東京都千代田区神田駿河台3-11-5 TEL:03-3292-3111
後期 (2日間)	日程	2014年3月1日(土)～3月2日(日)
	会場	(東京都内を予定)
研修内容	4日間の集合研修、事前課題、中間課題の提出 (中間課題は、自らの地域でのネットワーク構築の企画と試行、報告書の作成が課されます)	

\*～\*～\* 昨年度の研修受講者の声を一部ご紹介します！ \*～\*～\*

## ● ステップごとに取り組む重要性 と効果を実感 ●

東日本大震災により、大槌町は町内のコミュニティが崩れ、今後応急仮設住宅等でのコミュニティ作りをしていかなければならない状況となり、そのコミュニティをどのように再構築していくかが課題となっております。

今回の研修で、地域のつづやきから地域課題を抽出し、住民が主体となって解決していけるネットワーク作りをしていくための、視点や方法を学ぶことができ、実際に企画書というツールを活用することで、分析から取り組み状況、振り返りまで目で確認しながらステップごとに取り組むことの重要性和効果を実感しました。

今後もスモールステップ、一人の課題を地域の課題ととらえる視点を持ち、地域作りに生かしていきたいと思えます。

元持 翠さん(岩手県)

## ● これであなたもネットワークの悩み解消！ ●

“地域ネットワーク”はもう避けて通れません。社協居宅ケアマネとして参加しましたが、地域福祉という大きな視点が変わり、仕事の幅が広がった気がします。

地域を見立て、強みを見つけていけば、道は開ける。ネットワークのプロから手法を学べば、すぐに明日から実践できるという不思議な研修。さまざまな現場間交流は心地よい刺激となりました。

森 ますみさん(大阪府)

## ● 地域包括支援センター以外の方にも学べる研修です ●

私は障がい者相談支援事業所の相談支援専門員ですが、地域課題への取り組みやネットワーキングがとても重要だと思い、その視点や方法を学ぶために受講しました。

この研修で学んだことは「高齢者」への支援だけのものではありません。障がい者相談支援にこそ重要な要素がたくさんあったと感じました。そして、受講者、スタッフの皆さんからもパワーを頂きました。

「包括じゃないから…」と、ためらわずに受講して大正解でした。

小松 麻理さん(高知県)

\*～\* 市町村職員、社会福祉協議会職員、障害者相談支援専門員の方も是非ご参加ください \*～\*

主 催

社団法人日本社会福祉士会 地域包括ケア推進委員会(高齢在宅班)

# 2013年度 地域包括支援センター ネットワーク実践力養成研修

## 1. 研修のねらい

地域包括支援センターの主要な業務の一つとして、ネットワーク構築業務があります。地域における生活支援を進めるにあたっては、当事者、家族、地域住民、民生委員、専門職、行政等、地域の関係者とのネットワークを構築することになりますが、その組織化自体に目的があるのではなく、「地域を基盤としたソーシャルワークを展開するためのネットワーク構築・活用」という視点が重要となります。

そこで、(社)日本社会福祉士会では、地域包括支援センター職員や関係者の方々が、地域を基盤とするソーシャルワーク実践をおこなうために必要となるネットワーク構築・活用のスキルを習得すること目的に「地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修」を開催します。

## 2. 日程・会場・研修内容

前期 (2日間)	日程	2013年9月7日(土)～9月8日(日)
	会場	中央大学 駿河台記念館 東京都千代田区神田駿河台3-11-5 TEL:03-3292-3111
後期 (2日間)	日程	2014年3月1日(土)～3月2日(日)
	会場	(東京都内を予定)
研修内容	4日間の集合研修、事前課題、中間課題の提出 (中間課題では、自らの地域でのネットワーク構築の企画と試行、報告書の作成が課されます)	

● **研修単位について** ● 本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構により認証された研修です。

研修認証番号：20120006／研修単位：1単位

科目：分野専門／高齢分野／ソーシャルワーク機能別科目群／地域包括ケア、地域包括支援センター全課程を修了することで、本会の新生涯研修制度では「専門課程1単位」、旧制度では「共通研修課程15単位」になります。

### 3. 受講要件：1) 2) のすべてを満たす方

- 1) カリキュラムの全課程を出席できる方
- 2) 事前課題、中間課題を提出できる方

### 4. 対象者：地域包括支援センター(サブセンター・ブランチ含む)職員、市町村職員、社会福祉協議会職員、障害者相談支援専門員等、地域を基盤としたソーシャルワークを実践している方

#### ● 受講にあたって ●

※中間課題には、自らの地域でのネットワーク構築の企画、試行、報告等が含まれます。

※演習では地域包括支援センター事例を活用します。

### 5. 定員：70名(先着順)

### 6. 受講費：社会福祉士会会員：42,000円

会員以外：50,000円

※社会福祉士会会員には入会手続きの方も含みます。

※受講費には、全日程の資料代を含みます。食費・宿泊費・旅費は含みません。

### 7. 宿泊・昼食：各自手配をお願いします。

### 8. 懇親会：9月7日(土)19:00～

参加費4,000円(希望者のみ)

※参加人数により開催しない場合があります。

### 9. 申込方法：所定の「受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXもしくは郵送にてお申し込みください(電話での申し込みは、受け付けておりません)。

### 10. 申込期限：8月10日(土)まで(先着順)

※申込締切日前でも定員となり次第、締め切ります。

### 11. 受講可否の通知：受講可否は8月20日(火)頃文書によりご連絡します。合わせて、事前課題、会場案内、受講費の納入方法、キャンセルの扱い等についてもご案内します。

なお、受講申込者が少ない場合は、当研修を開催しない場合がありますので、予めご了承ください。

### 12. 主催：(社)日本社会福祉士会 地域包括ケア推進委員会(高齢在宅班)

\*\*\* 社会福祉士会への入会ご希望の方は、各都道府県社会福祉士会へお気軽にご連絡ください! \*\*\*

2013年度 地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修  
**研修プログラム(予定)**

●事前課題

地域包括支援センター社会福祉士「評価シート」の事前記入（前期1日目に提出）

●前期日程(2日間)：2013年9月7日(土)～8日(日)

※プログラムは変更の可能性があります。

日程	時間(分)	形式	プログラム名	講師予定(敬称略)
1日目	12:45～13:00	15	オリエンテーション	
	13:00～15:00	120	講義 ソーシャルワーク実践における ネットワーク構築・活用の意義	土屋幸己(富士宮市地域包括支援センター)
	15:00～15:15	15	休憩	
	15:15～18:30	195	演習 ① 個と地域の一体的アプローチ	塚本鋭裕(長福会 デイパーク大府) 中 恵美(金沢市地域包括支援センターとびうめ)
2日目	9:00～12:00	180	演習 ② 組織・関係機関のネットワークづくり	中澤 伸(社会福祉法人いきいき福祉会) 山本繁樹(立川市南部西ふじみ地域包括支援センター)
	12:00～13:00	60	昼食・休憩	
	13:00～16:00	180	演習 ③ 地域ネットワークづくり	梅本政隆(大牟田市保健福祉部長寿社会推進課)
	16:00～16:10	10	休憩	
	16:10～16:50	40	講義 中間課題の説明 事前課題のフィードバック	高山由美子(ルーテル学院大学) 塚本鋭裕(長福会 デイパーク大府)
	16:50～17:00	10	閉会	

●中間課題

自らの地域でのネットワーク構築の企画、実施(資料の事前提出)

●後期日程(2日間)：2014年3月1日(土)～2日(日)

※プログラムは変更の可能性があります。

日程	時間(分)	形式	プログラム名	講師予定(敬称略)
1日目	12:45～13:00	15	オリエンテーション	
	13:00～18:00	300	演習 ④ 中間課題の報告会	田村満子((有)たむらソーシャルネット)
2日目	9:00～12:30	講義	総括講義	岩間伸之(大阪市立大学大学院)
		演習 ⑤	総合演習	岩間伸之(大阪市立大学大学院) 高山由美子(ルーテル学院大学)
	12:30～12:45	15	閉会	

問い合わせ・申込先

社団法人日本社会福祉士会 事務局 企画3課(担当:倉持)  
〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階  
TEL: 03-3355-6541 (月～金曜日 9:30～17:30)  
FAX: 03-3355-6543 E-mail: kuramochi@jacsw.or.jp

2013年度 地域包括支援センターネットワーク実践力養成研修 受講申込書

記入日 2013年 月 日

会員区分	社会福祉士会会員	会員番号：	社会福祉士登録番号
	会員以外	<input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 入会申請中の方はチェック ※申込時に社会福祉士登録証のコピーを添付してください。 <input type="checkbox"/> 社会福祉士以外	
都道府県社会福祉士会名			
申込者の氏名・ふりがな・性別		ふりがな ( )	氏名 (男・女)
勤務先名		運営形態 (当てはまるものに○)	地域包括支援センターの方 1. 直営 2. 委託 3. その他
職種 受講要件 区分 (該当する□ にチェック)	地域包括支援センター職員の <input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 主任介護支援専門員 <input type="checkbox"/> 保健師等	<input type="checkbox"/> 市町村職員 <input type="checkbox"/> 社会福祉協議会職員 <input type="checkbox"/> 障害者相談支援専門員	<input type="checkbox"/> その他 <u>具体的に</u> ( )
連絡先  <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	住所 〒 _____		
	勤務先名 (連絡先が勤務先の場合のみ)		
	TEL : _____ FAX : _____		
	E-mail アドレス (ある場合のみ)		
懇親会への参加	<input type="checkbox"/> 参加します (希望者のみ参加費 4,000 円を受講費と共にご請求します。)		
キャンセル待ち	<input type="checkbox"/> キャンセル待ちを希望します (申込数が定員を超えた場合)		
備考 (受講にあたって特に配慮が必要な事などありましたらご記入ください)			

- ※ 本書を郵送する場合は必ず控えをお持ちください。
- ※ お預かりした個人情報は当研究集会の運営目的以外には使用いたしません。
- ※ 今後のネットワークづくりに役立てるため、受講者の「氏名」「都道府県士会名」「勤務先名」を記載した受講者名簿を作成し、研修受講者へ配布するとともに、社会福祉士会会員の場合は各都道府県社会福祉士会へも名簿情報を提供させていただきます。
- ※ 社会福祉士会への入会をご希望の方へは「入会資料等」をお送りします。下記申込先までご連絡ください。
- ※ 本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構により認証された研修のため、社会福祉士会会員以外の社会福祉士が受講される際は、社会福祉士登録証のコピーを研修申込の際に添付してください。

【申込方法】 必要事項をご記入の上、以下の申込先まで、**FAXまたは郵便にて**お申し込みください（電話では申込できません）。申込書は、必ず控えをお持ちください。

【申込先】 社団法人 日本社会福祉士会 事務局（担当：倉持美保子 kuramochi@jacsw.or.jp）  
 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階（月～金 9：30～17：30）  
 TEL：03-3355-6541 FAX：03-3355-6543

【申込締切】 **2013年8月10日（土）必着**（先着順）※申込締切日前でも定員になり次第締め切ります。

【受講可否の連絡】 受講の可否は、8月20日（火）頃に文書にてご連絡します。合わせて、事前課題、会場案内、受講費の納入方法、キャンセルの扱い等についてもご案内します。